

指導協つうしん



〇年頭のあいさつ 会長 佐藤尚志

新春の候、協議会会員の皆さまにおかれましては、穏やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。旧年中は、当協議会の活動に多大なるご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。昨年は、協議会会員一人ひとりが日々のスキルアップに励み、スポーツ教室や大会で多くの感動を得ることができました、活動を行ってくださった協議会会員皆さまの努力が、その力となったことは言うまでもありません。本年は、日本パラスポーツ協会のテーマでもある「握手・挨拶・ありがとう」を合言葉に、協議会のさらなる発展と会員皆さまの心の成長を目指してまいります。障害者スポーツを通じて、仲間との絆を深められるよう、常任委員一同全力で取り組んでまいります。協議会会員皆さまにとって、本年が健康で実り多い一年となりますよう心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

主な活動状況

●呼吸健康教室（秋の教室）

10月8日(水)～11月5日(水)計5回 会場：EARTH BLUE 仙台勾当台ビル
5回に亘って開催された「呼吸健康教室」。講話、体操、フライングディスク体験、施設の紹介、歩数計の活用など多彩な内容で展開されました。指導員の皆さんは、受付や健康チェック補助、会場の設営などの役割を担当しました。



●仙台市精神障害者バレーボール大会

11月7日(木) 会場：宮城野体育館 障害者アリーナ

今大会は、第25回全国障害者スポーツ大会北海道・東北ブロック予選会への出場チームを選考するため、仙台市代表選考会が行われました。4チームでのトーナメント戦が行われ、「わたげ福祉会ファースト」が優勝しました。指導員の皆さんは線審、得点板等の役割を担当しました。



●第14回北日本フロアバレーボール大会

11月8日(土)～9日(月) 会場:宮城野体育館 障害者アリーナ

札幌、函館、青森、仙台、福島の5チームによるリーグ戦が行われました。熱戦が展開された結果、函館FVCが全勝で優勝し、今年6月に開催される「全国クラブチーム決定戦」への参加権を獲得しました。指導員の皆さんは線審、タイムキーパー及び得点板の役割の他、主審、副審、事務局を担当しました。



●障害者スポーツ体験教室（ポッチャ）

・立町小学校

10月30日(木) 会場:立町小学校

3年生のPTA行事として行われました。児童対児童、児童対保護者、児童対先生での対戦が行われました。1ゲーム目は立位で、2ゲーム目は全員椅子に座っての対戦が行われ、立位とは違った感覚でポッチャを体験していました。指導員の皆さんは、審判や補助、アドバイス等の役割を担当しました。



・寺岡小学校

11月5日(水)会場:寺岡小学校

特別支援学級のPTA行事として行われました。児童と保護者や教員と対戦して、ポッチャの楽しさを体験する機会となりました。指導員の皆さんは、審判や補助、アドバイス等の役割を担当しました。



●障害者スポーツ何でも相談（卓球バレー・ポッチャ）

・高森小学校

11月26日(水)会場:高森小学校

4年生の総合的な学習の時間として行われました。実際に障害者スポーツを体験することにより「福祉」について新たな観点から学習を進めていました。児童の皆さんはそれぞれのスポーツの特性を理解して卓球バレーとポッチャを楽しんでいました。指導員の皆さんは、審判や会場設営等の役割を担当しました。



◇広報誌は仙台市障害者スポーツ協会 HP(<https://www.sendai-dsa.jp/>)の「指導者協議会」のページで公開しております。

*発行 仙台市障害者スポーツ指導者協議会広報部

*広報発行責任者 佐藤尚志

*編集責任者 菊地哲也

〒983-0039 仙台市宮城野区新田東 4-1-1 宮城野体育館 (仙台市障害者スポーツ協会内) Tel.022-236-8690 fax022-236-8691